

八代市総合計画市民アンケート集計

調査の概要

対象： 平成 18 年 7 月 31 日現在の八代市にお住まいの 20 歳以上の市民

抽出方法： 各地域の人口比率に合わせたサンプル数の無作為抽出

実施時期： 平成 18 年 8 月下旬～9 月上旬

配布数： 3,000 票

回収数： 1,171 票

回収率： 39.0%

地域別回収状況

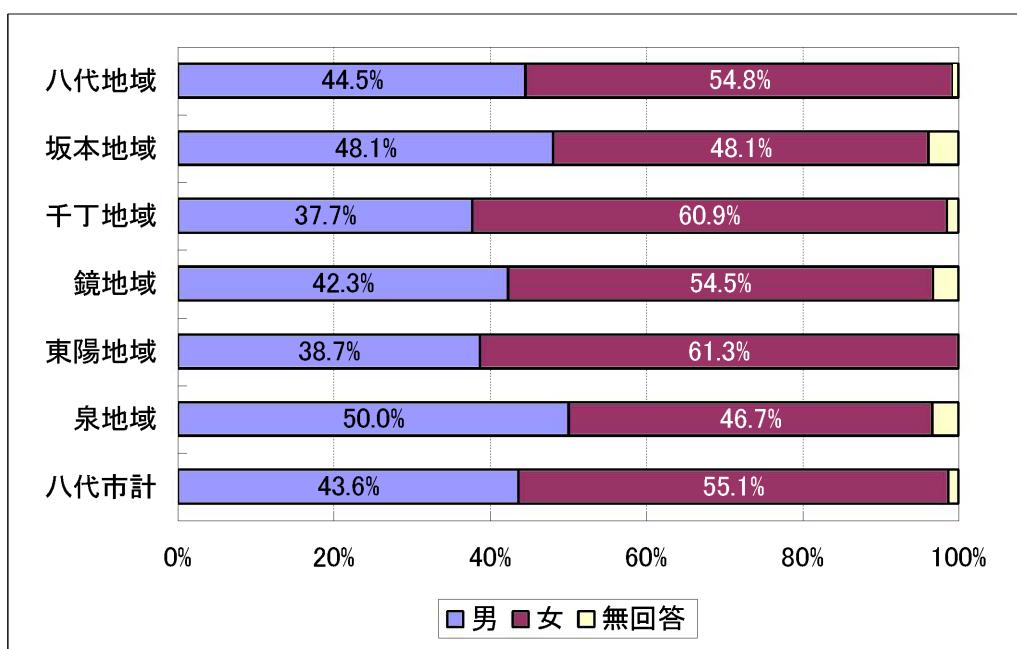
| | 八代地域 | 坂本地域 | 千丁地域 | 鏡地域 | 東陽地域 | 泉地域 | 総計 |
|--------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|---------|
| 配布数 | 2,247 | 124 | 154 | 355 | 61 | 59 | 3,000 |
| 回収数 | 847 | 52 | 69 | 123 | 31 | 30 | 1,171* |
| 回収率 | 37.7% | 41.9% | 44.8% | 34.6% | 50.8% | 50.8% | 39.0% |
| 人口（参考） | 84,136 | 4,659 | 5,771 | 13,280 | 2,284 | 2,224 | 112,354 |

*地域不明を含む

あなたご自身のことについておたずねします。

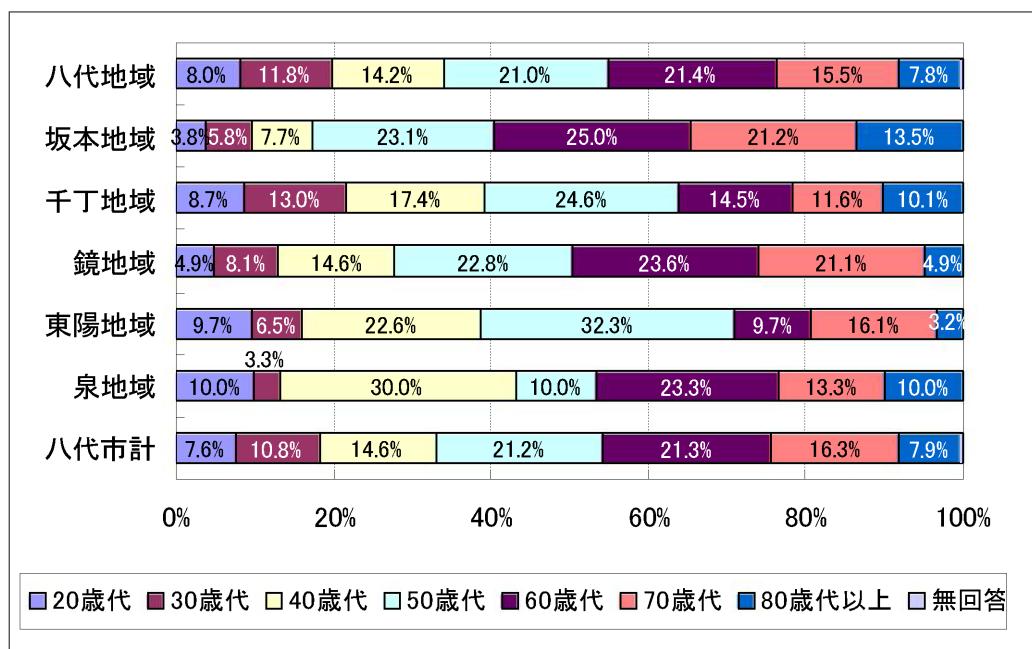
問1. あなたの性別について、選んでください。 (N=1,171)

- 泉地域以外はどの地域も女性の回答者が高く、特に東陽地域は 6 割強となっています。
- 男性が最も多いのは泉地域で 5 割となっています。



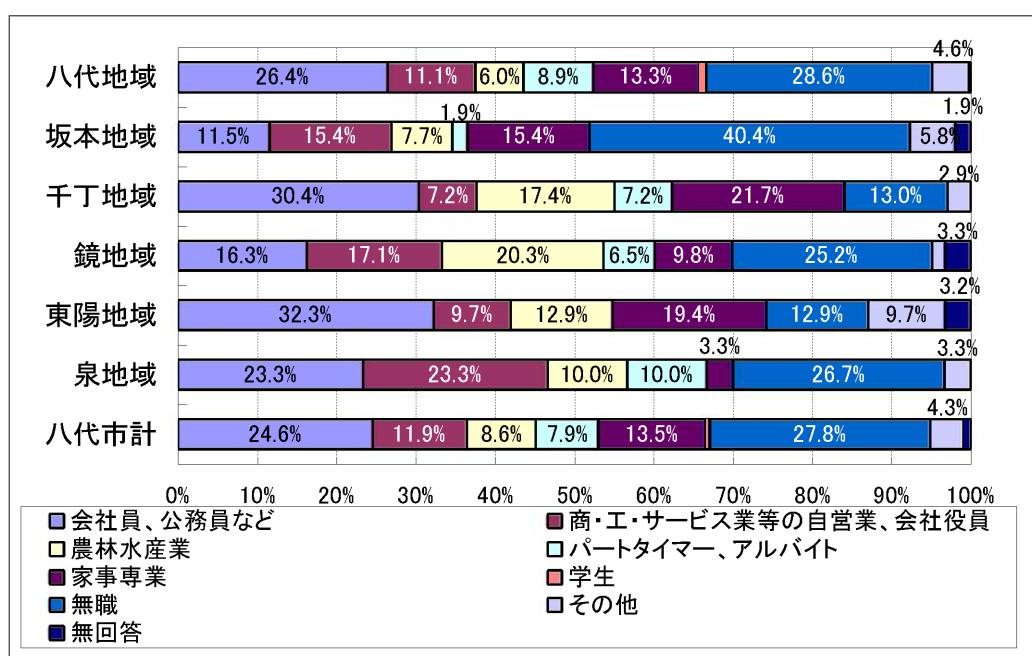
問2. あなたの年齢について、選んでください。 (N=1,171)

- 60歳代からの回答が最も高く2割強となっています。
- 千丁地域、東陽地域では50歳代が最も高くなっています。



問3. あなたの職業について、選んでください。 (N=1,171)

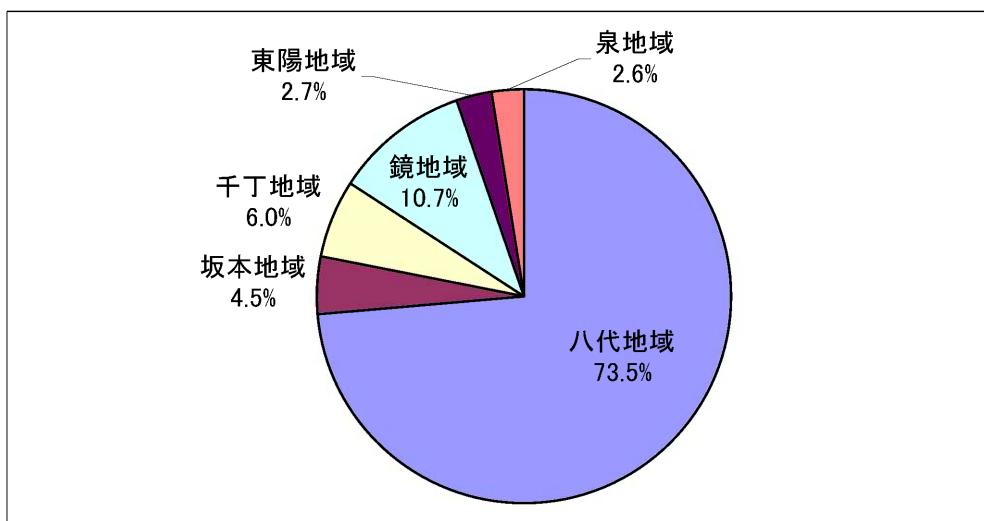
- 「無職」が最も高くなっています。
- 千丁地域と東陽地域では「会社員・公務員など」が最も高くなっています。



あなたのお住まいについておたずねします。

問4. あなたの住まいの地域について、選んでください。(N=1,171)

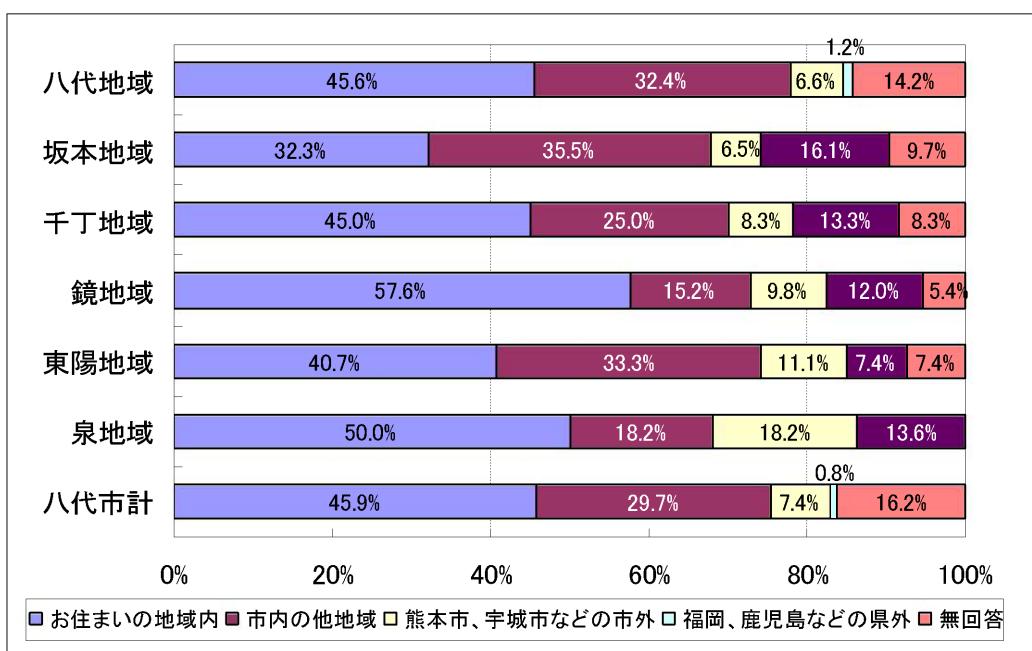
- 八代地域からの回答が約4分の3を占めています。



問5. 通勤・通学地はどの地域になりますか。(N=846)

通勤・通学先は市内が主となっている

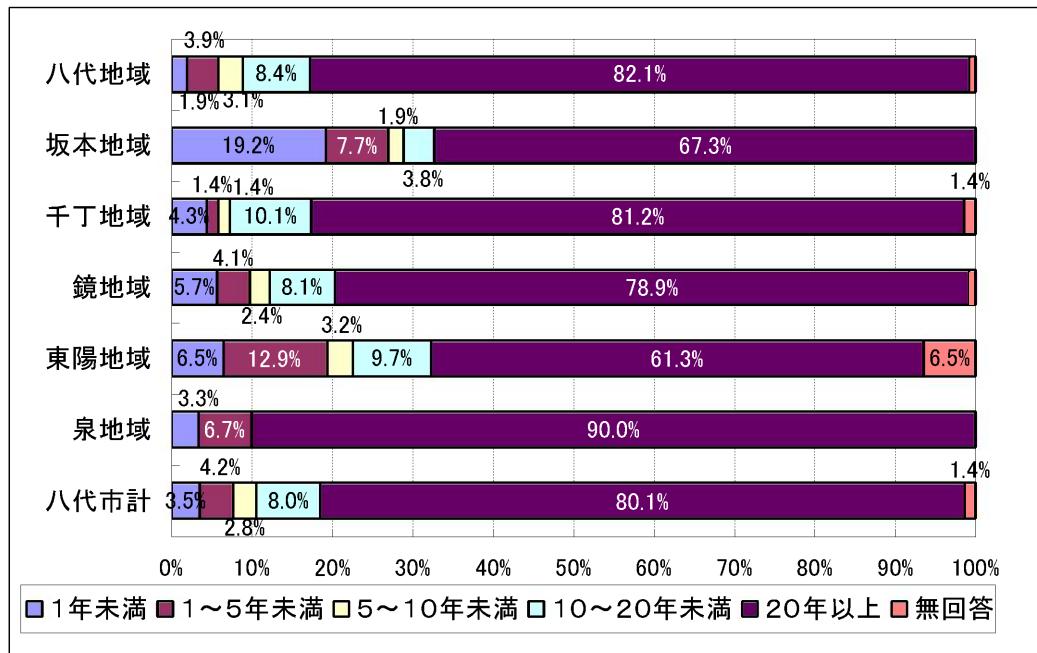
- 地域内への通勤・通学が半数近くを占め、市内他地域と合わせると8割近くとなっています。
- 泉地域では市外が約2割となっており、他地域に比べて高くなっています。



問6. 合併前の旧市町村からふくめて八代市に住むようになって何年になりますか。
(N=1,171)

長期にわたって八代市で暮らしている

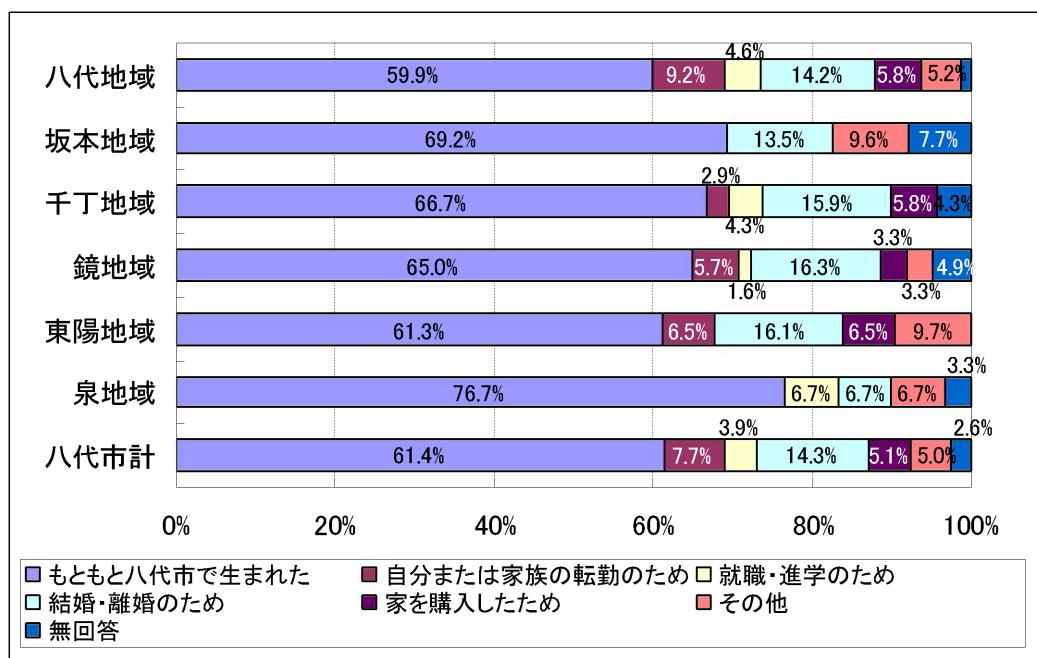
- 約8割が20年以上暮らしています。
- 坂本地域、東陽地域では5年未満が他地域に比べて高くなっています。



問7. 八代市に住むようになったきっかけは、何ですか。(N=1,171)

仕事や学業をきっかけに八代市で住むケースは少ない

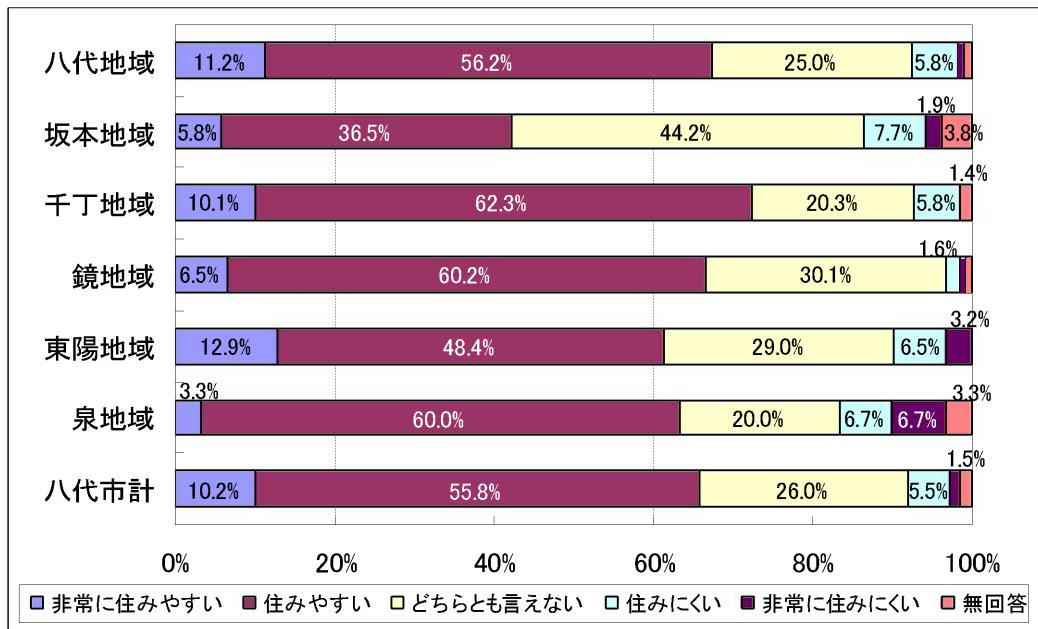
- 「もともと八代市で生まれた」が最も高くほぼ6割以上を占めています。
- 「就職・通学のため」、「結婚・離婚のため」、「家を購入したため」など、積極的に八代市を選択しているのは合わせても2割強にとどまっています。



問8. 八代市は住みやすいと感じていますか、それとも住みにくいと感じていますか。 (N=1,171)

八代市を住みやすいと感じているのは3分の2にとどまる

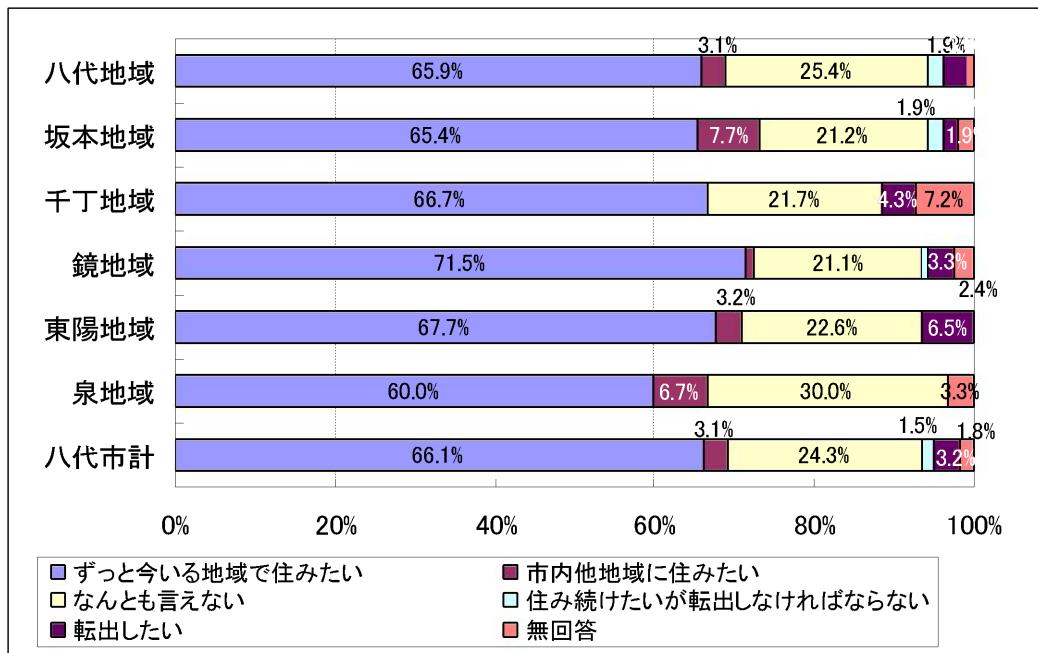
- 「非常に住みやすい」と「住みやすい」を合わせると6割強の方が住みやすいと感じており、最も高い千丁地域では7割強となっています。
- 一方、坂本地域が最も低く4割強にとどまっています。
- 「住みにくい」と「非常に住みにくい」を合わせて最も高いのは泉地域で1割強となっています。



問9. 八代市に今後も住み続けたいと思いますか。 (N=1,171)

八代市からの転出意向は弱いが、定住意向も大多数を占めるには至っていない

- 「ずっと今いる地域で住みたい」が最も高く約3分の2を占めていますが、「市内他地域に住みたい」を合わせても約7割にとどまっています。
- 坂本地域と泉地域では市内他地域への住み替えへの意向が他地域に比べて高くなっています。
- 転出意向が最も高いのは東陽地域となっています。

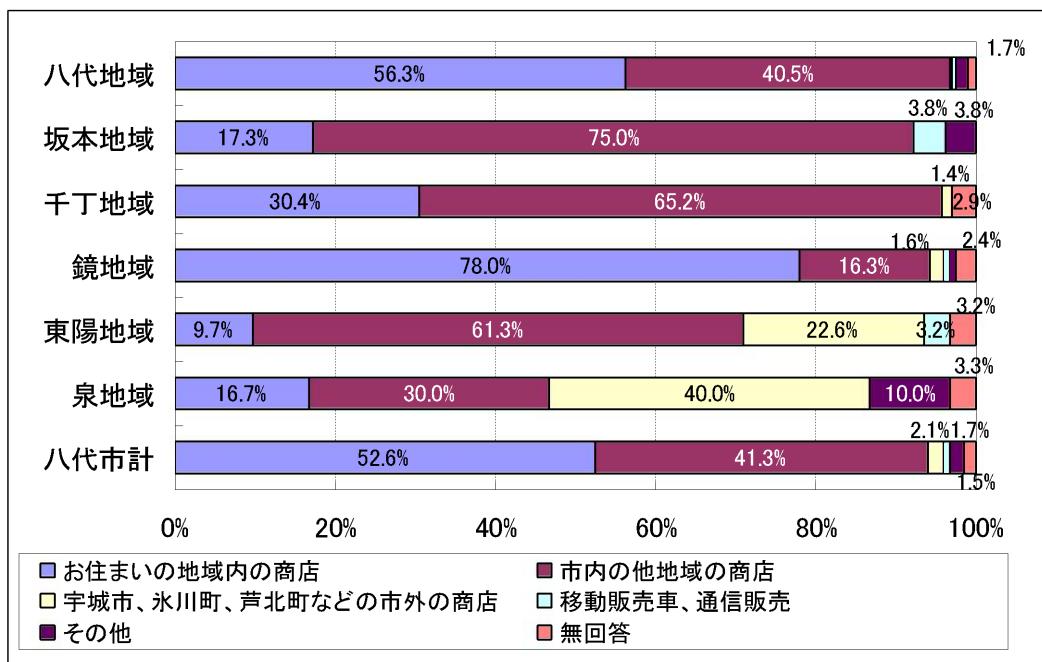


八代市の暮らしやすさなどについておたずねします。

問10. 食料品、日用雑貨などの身の回り品は、主にどこで買物しますか？(N=1,171)

食料品や日用雑貨の買い物は主として市内で行われているが、泉地域は市外への依存度が高い

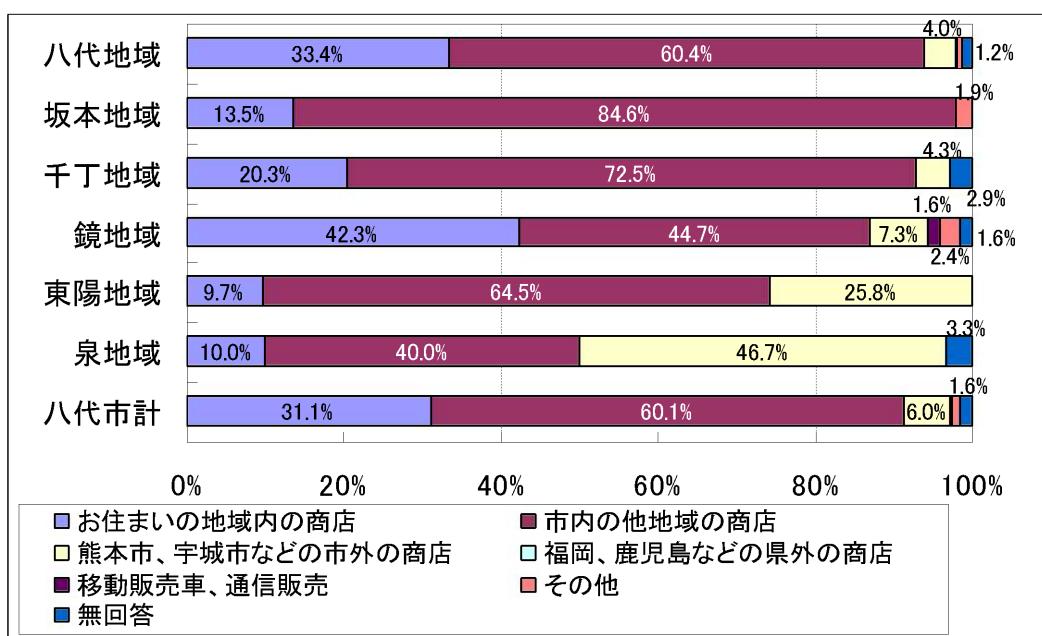
- 「お住まい地域内の商店」と「市内の他地域の商店」を合わせると9割を超える地域が多くあります。
- 坂本地域、東陽地域、泉地域では「お住まい地域内の商店」が少なく、特に東陽地域と泉地域では「市外の商店」が他地域に比べて高くなっています。



問11. 衣料品、家電製品などの耐久消費財は、主にどこで買物しますか。(N=1,171)

耐久消費財の買い物は主として市内で行われているが、泉地域は市外への依存度が高い

- 身の回り品に比べて地域内の割合が低くなっています。
- 特に坂本地域、東陽地域、泉地域で低くなっています。

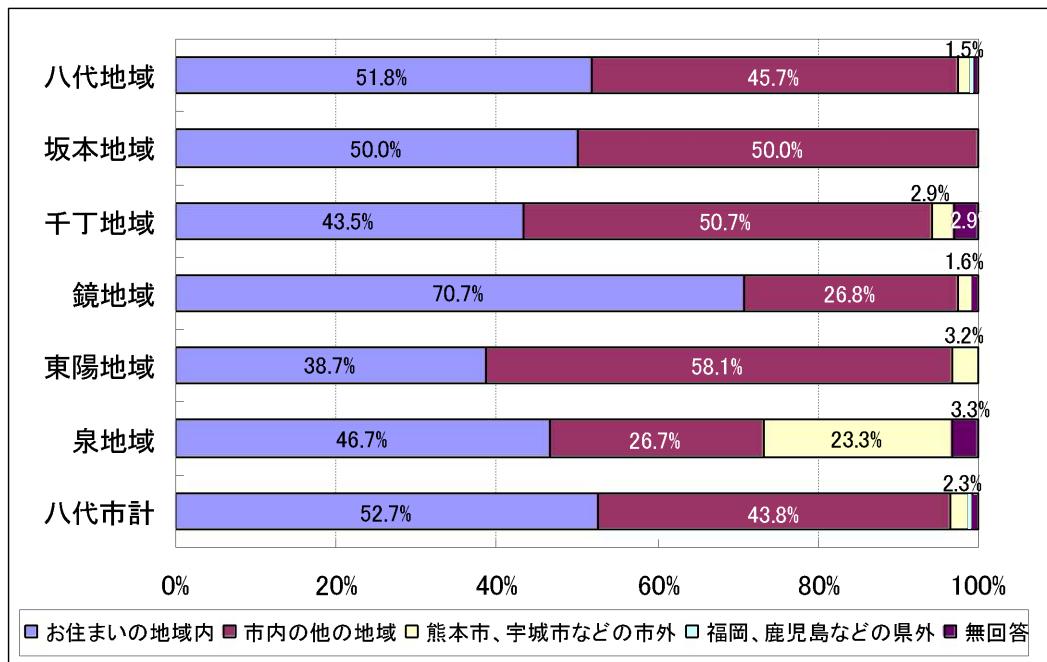


問12. 病気のとき診察や通院をする医療機関は主にどの地域にありますか。

(N=1,171)

主として市内の医療機関が利用されているが、泉地域は市外への依存度が高い

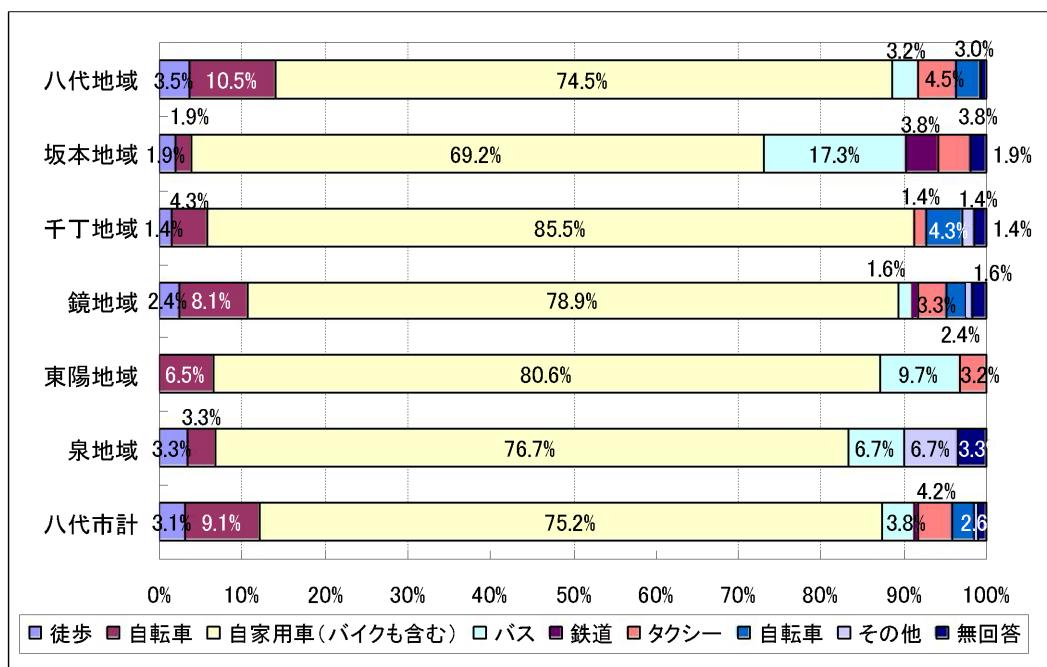
- ・ 地域内の医療機関の利用が半数以上を占めるが、市内他地域も4割を超え、拮抗しています。
- ・ 千丁地域と東陽地域では他地域に比べて「お住まいの地域内」が少なくなっています。



問13. 買物や医療機関への、交通手段は主に何を利用されますか。 (N=1,171)

買い物や医療機関への交通手段として公共交通機関の利用度は低い

- ・ 自家用車が約4分の1を占めています。
- ・ 公共交通機関としては、坂本地域でバスが高くなっています。

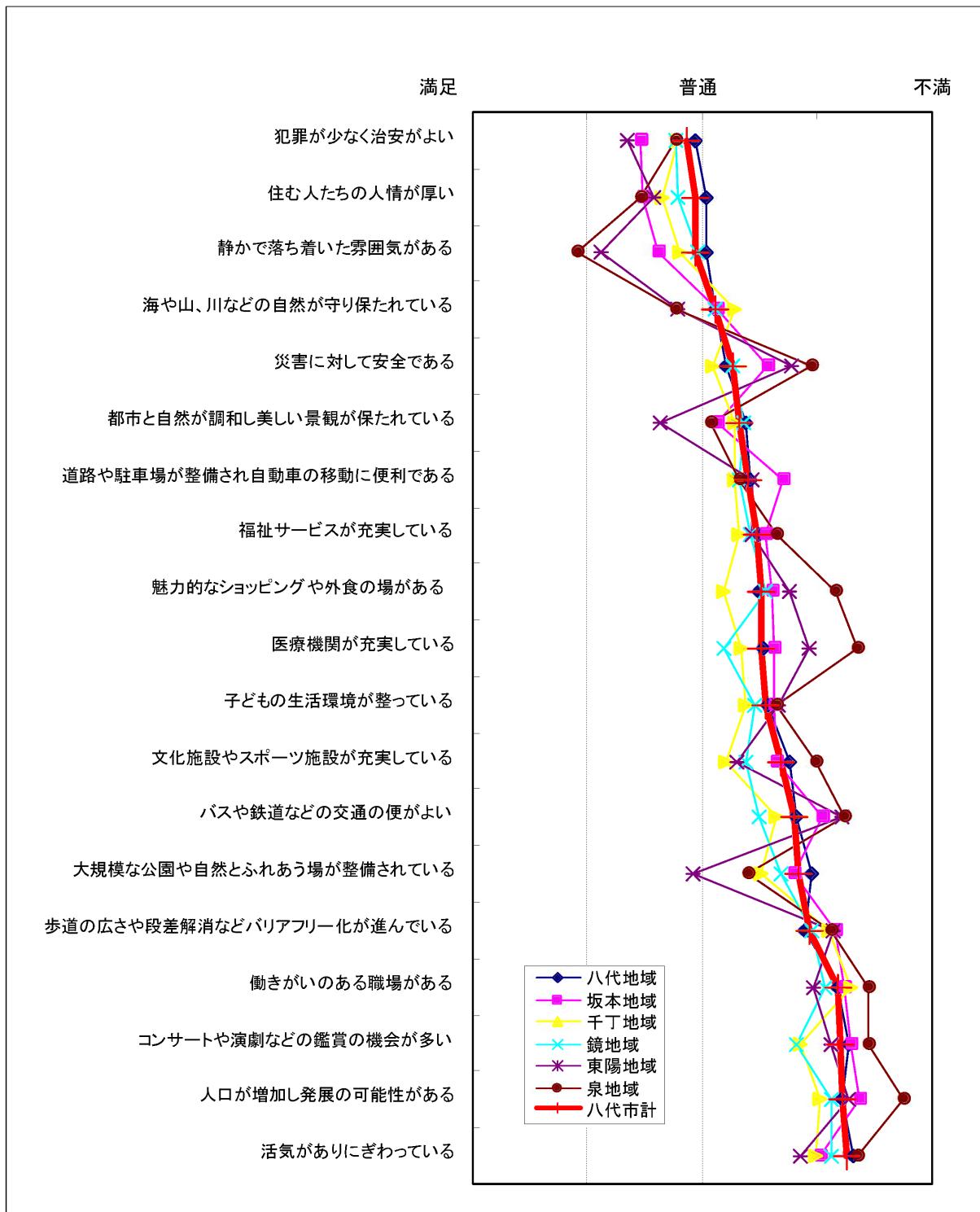


問14. あなたが八代市で暮らすうえでの満足度と今後の市の取り組みとしての重要度について、それぞれ当てはまるものを選んでください。(N=1,171・平均点)

(1) 満足度

八代市で暮らす上での満足度は低く、人口が増えず活気がないことに不満を感じている

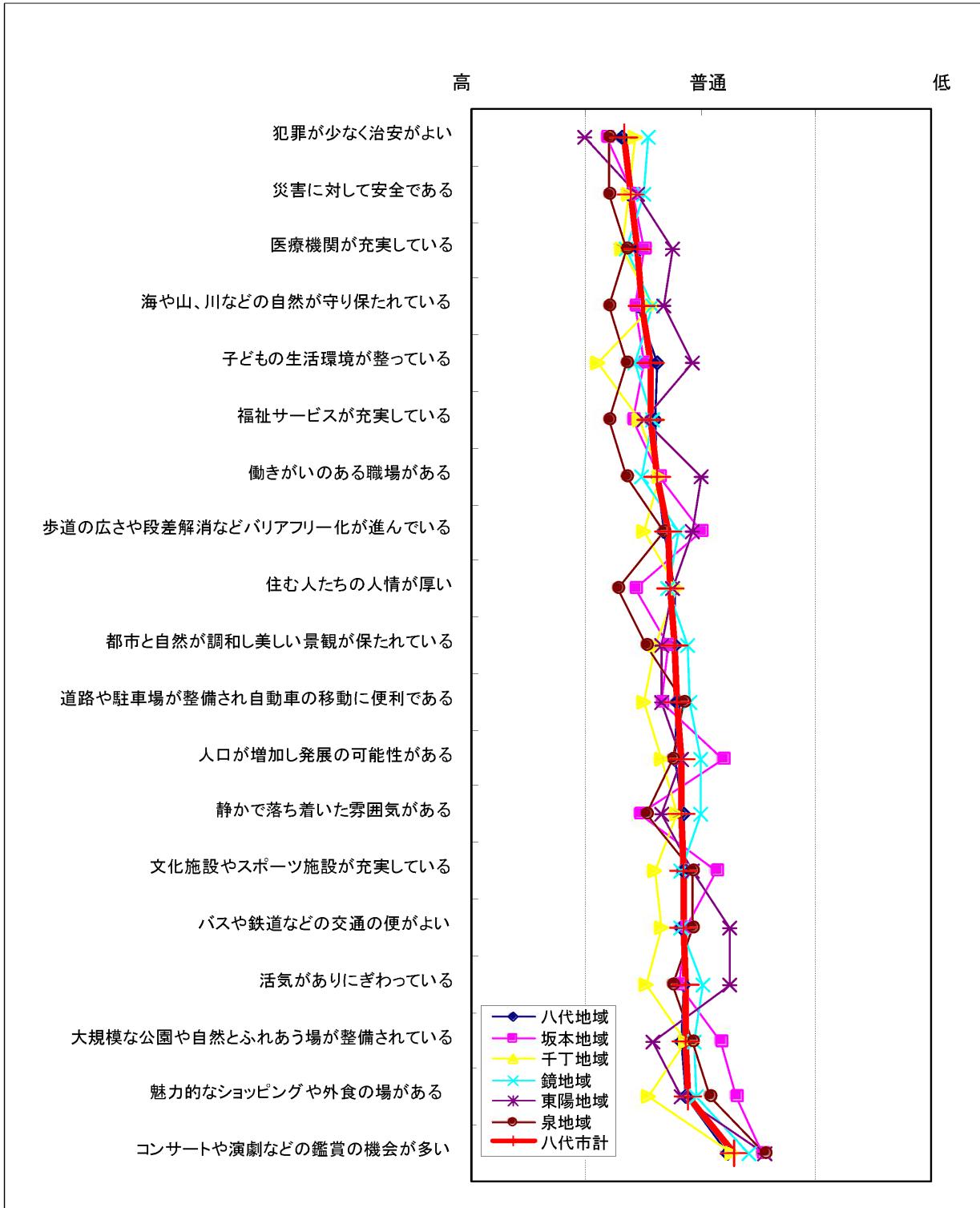
- 総じて満足度が低くなっています。特に低いのは「活気がありにぎわっている」、「人口が増加し発展の可能性がある」となっています。
- 泉地域は他地域と比較して満足度が低くなっています。特に「災害に対して安全である」、「医療機関が充実している」では八代市全体を大きく下回っています。



(2) 重要度

八代市で暮らす上で、安全に対する取り組みへの重要度が高いと認識されている

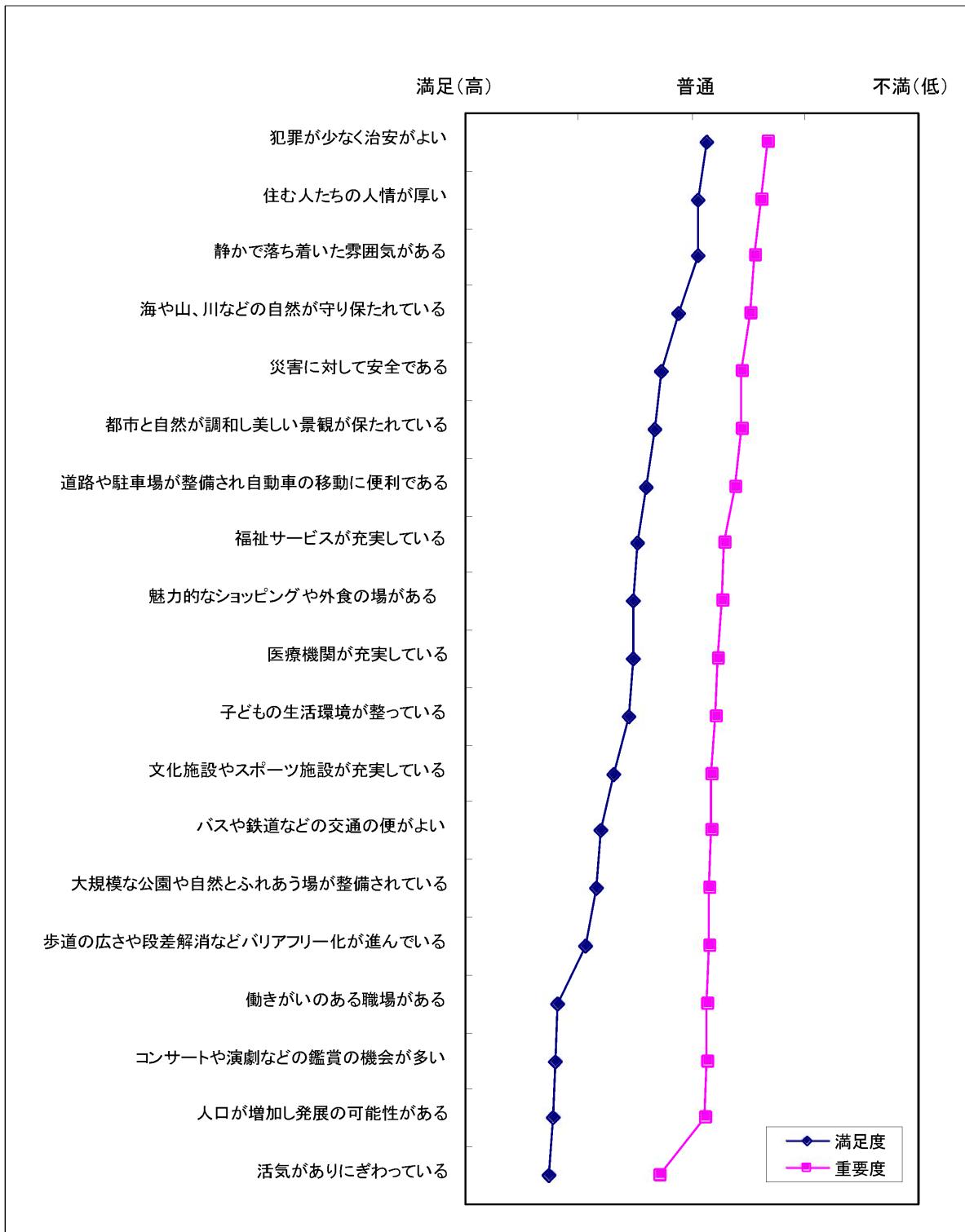
- 重要度で高くなっているのは「犯罪が少なく治安がよい」、「災害に対して安全である」となっています。
- 満足度に比べて地域ごとのばらつきは少なくなっています。



(3) 満足度と重要度の差

職場が少ないと不満を持っており、市としての取り組みが求められている

- ・ 満足度と重要度に特に差があるのは「働きがいのある職場がある」、「人口が増加し発展の可能性がある」、「活気がありぎわっている」となっています。

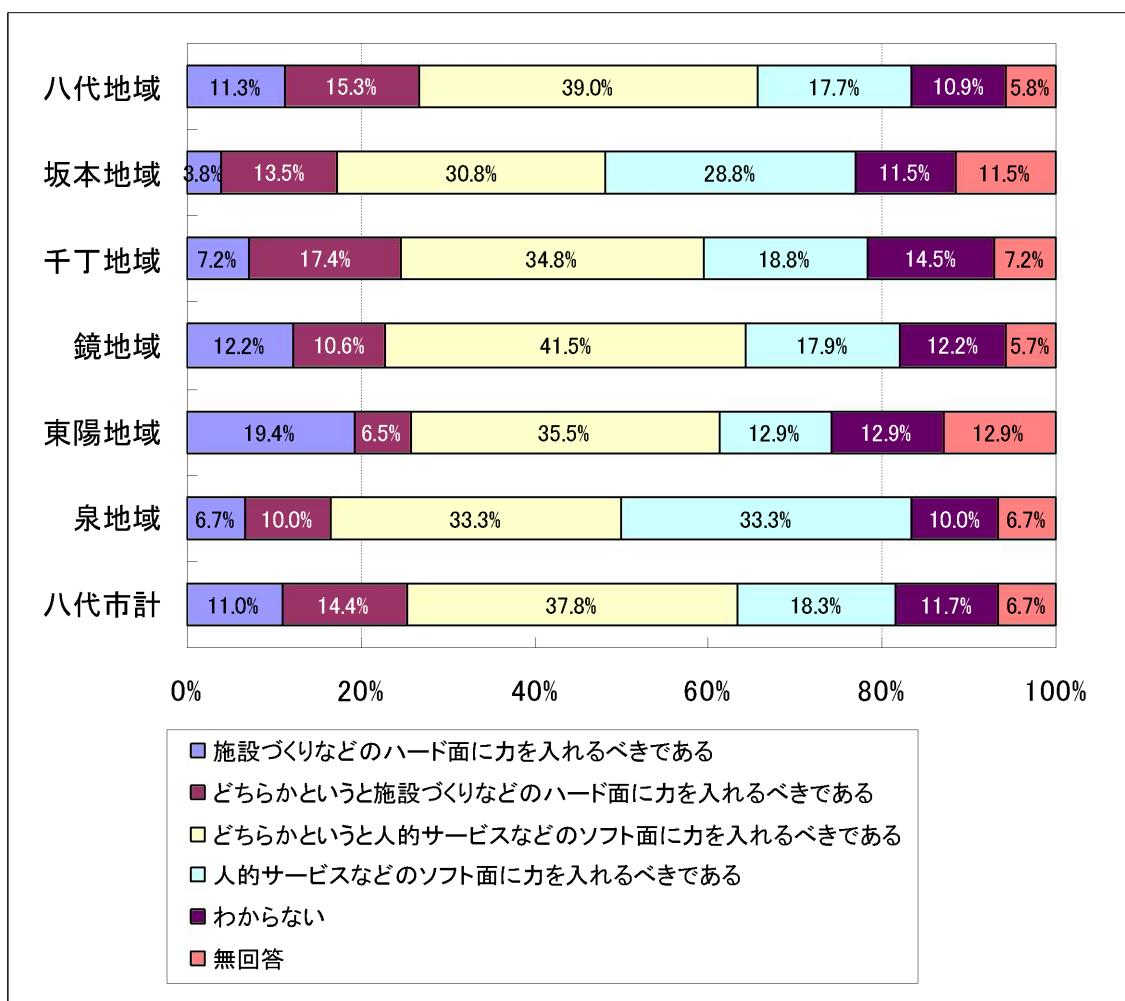


八代市の市政や施策についておたずねします。

問15. 市の行政を「道路や下水道の整備や公共施設の建設などのハード面の充実」と「教育、福祉についての相談業務や、高齢者に対するホームヘルパーの派遣などの人的なサービス制度などのソフト面の充実」とに分けた場合、これから、どちらの面の行政に力を入れるべきと思われますか？(N=1,171)

市の行政としてハード施策よりもソフト施策への要望の方が強い

- ・ ソフト施策に対する要望が高く、ハード施策を大きく上回っています。

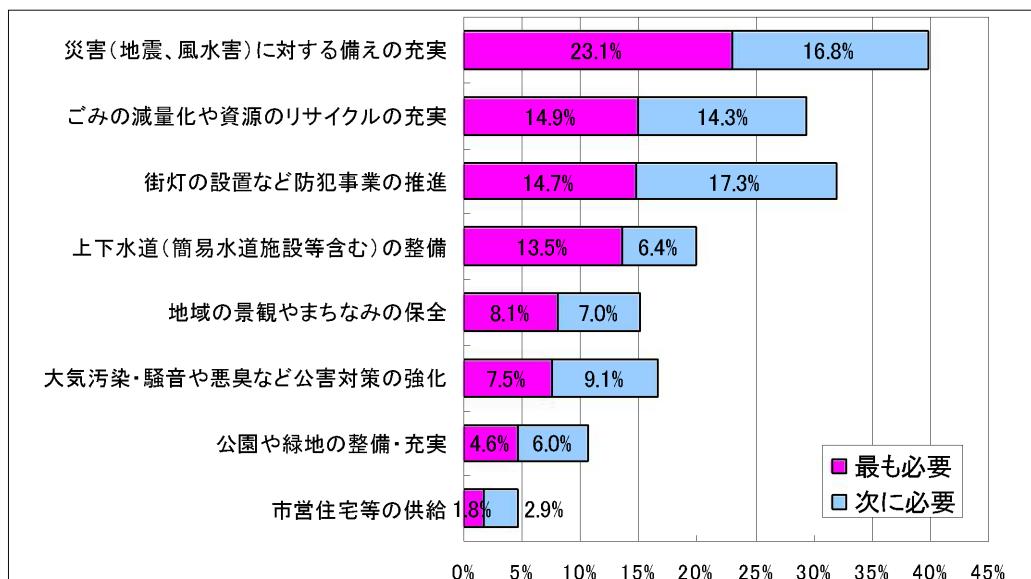


問16. 限られた財源の中で、これから八代市のまちづくりをすすめる場合、次の7つの施策分野について、特にどのような施策が必要だと思いますか？最も必要だと思うこと、次に必要だと思うことをそれぞれ一つ選んでください。
(N=1,171)

(1) 生活環境の整備について

生活環境の整備については防災、防犯、リサイクルに関する施策が特に求められている

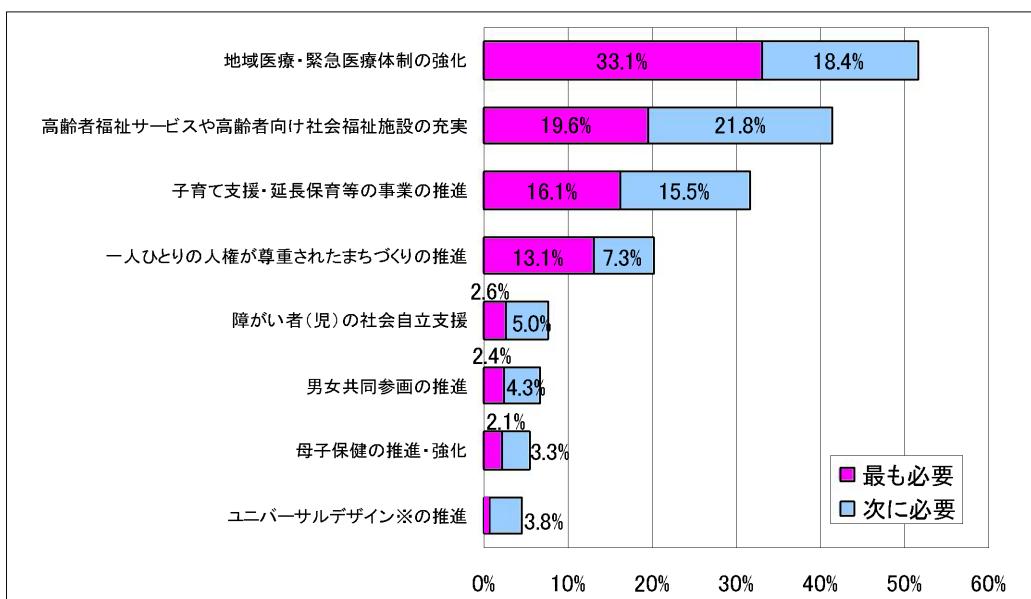
- 「災害（地震、風水害）に対する備えの充実」、「ごみの減量化や資源のリサイクルの充実」、「街灯の設置など防犯事業の推進」が特に高くなっています。
- その他として、鏡地域と泉地域では「上下水道（簡易水道施設等含む）の整備」が高くなっています。



(2) 市民福祉の充実について

市民福祉の充実のためには医療、高齢者、子育て支援に関する施策が特に求められている

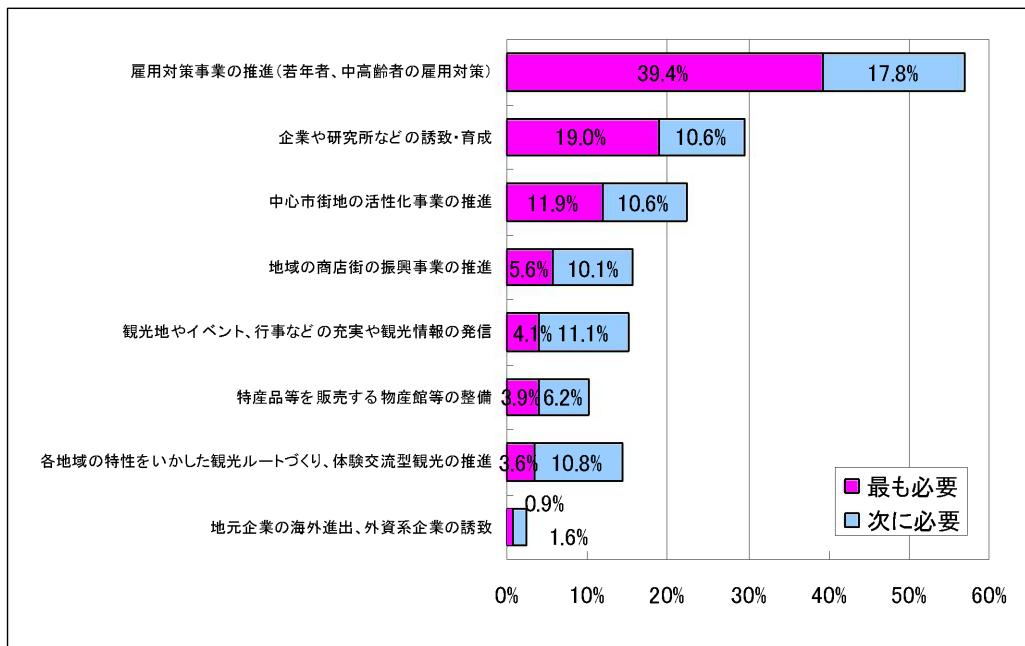
- 「地域医療・緊急医療体制の強化」、「高齢者福祉サービスや高齢者向け社会福祉施設の充実」、「子育て支援・延長保育等の事業の推進」、「一人ひとりの人権が尊重されたまちづくりの推進」の4つに要望が集中しています。



(3) 商工観光の推進について

商工観光の推進については雇用促進が特に求められている

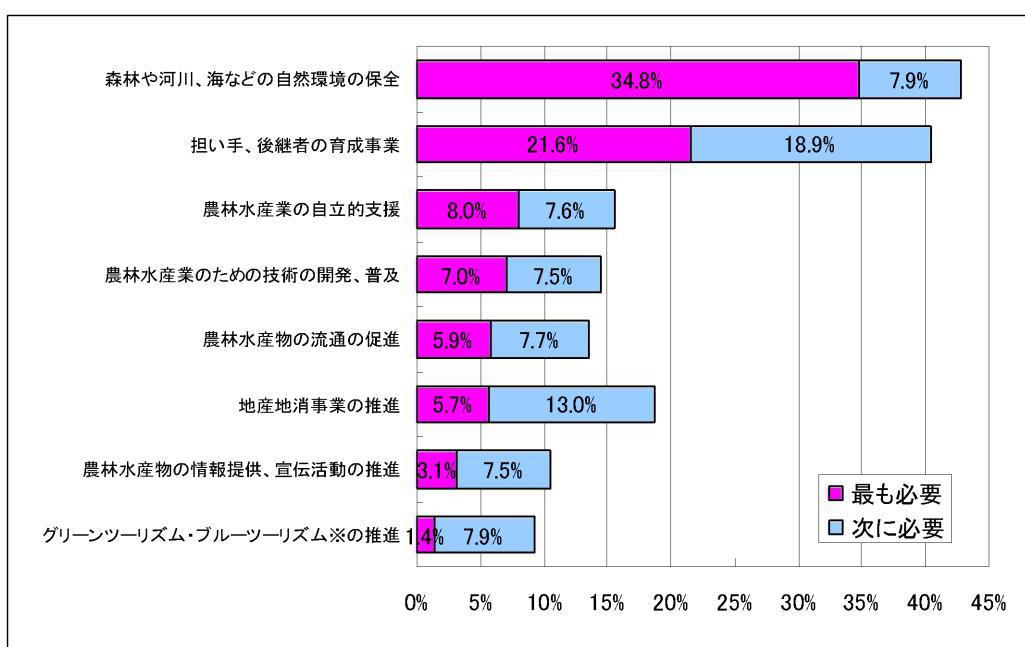
- 「雇用対策事業の推進（若年者、中高齢者の雇用対策）」が他の施策に比べて非常に高くなっています。
- 泉地域では、「各地域の特性をいかした観光ルートづくり、体験交流型観光の推進」への関心が他地域に比べて高くなっています。



(4) 農林水産業の振興について

農林水産業の振興については自然環境の保全と担い手の育成が特に求められている

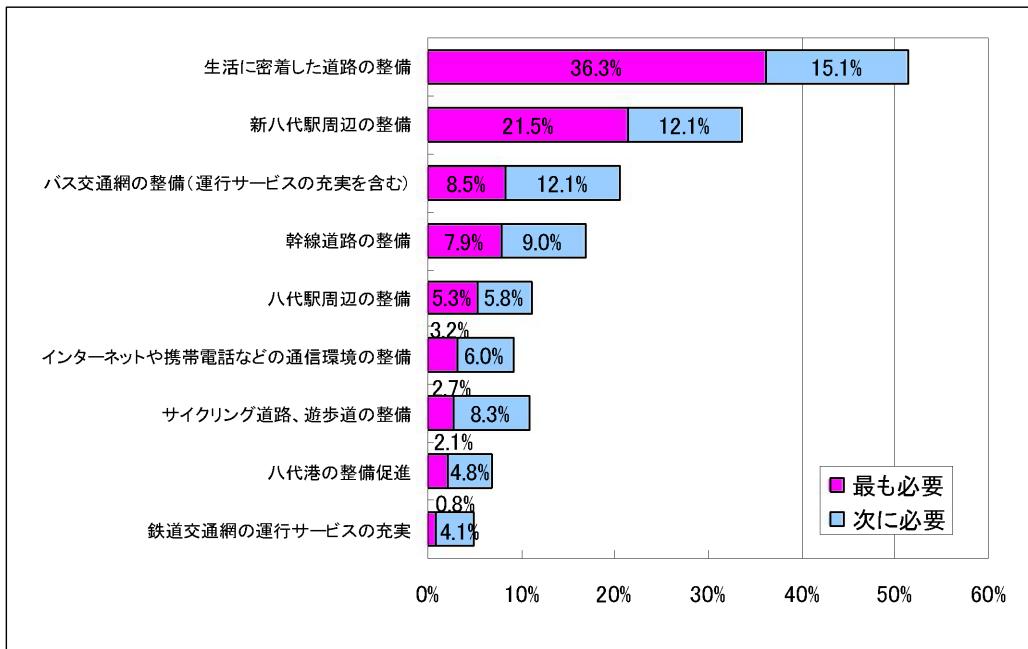
- 「森林や河川、海などの自然環境の保全」、「担い手、後継者の育成事業」が他の施策に比べて非常に高くなっています。
- その他として、坂本地域、鏡地域、泉地域では「農林水産業の自立的支援」、千丁地域と東陽地域では「農林水産物の流通の促進」が高くなっています。



(5) 交通基盤、通信体系の整備について

交通基盤、通信体系の整備については生活道路の整備が特に求められている

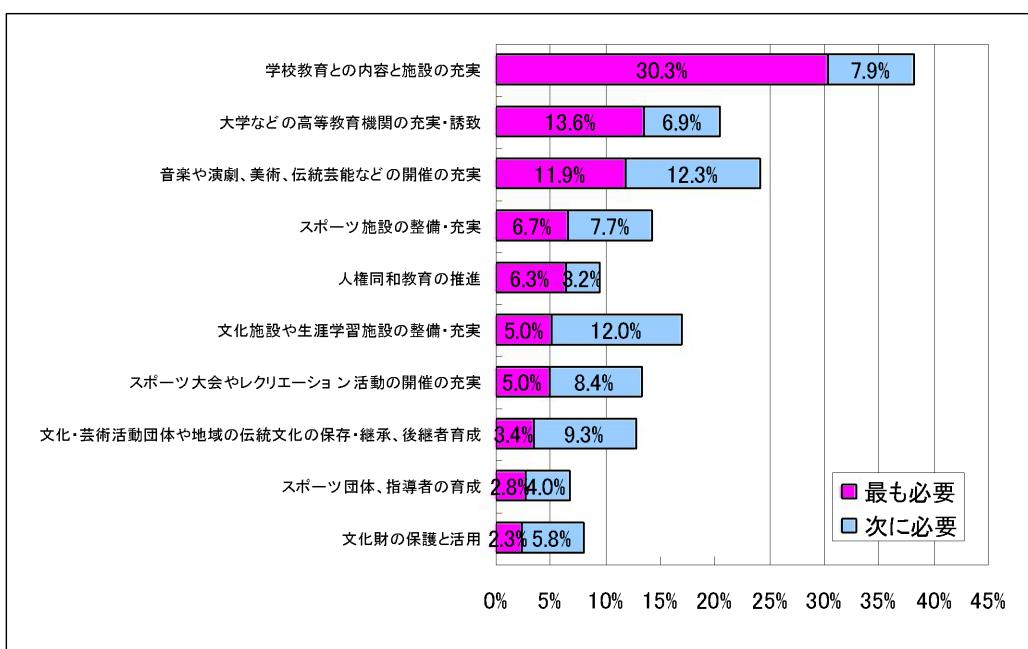
- 「生活に密着した道路の整備」に要望が集中しており、「新八代駅周辺の整備」が続いている。
- 千丁地域、鏡地域、東陽地域、泉地域では、その他として「幹線道路の整備」が高くなっています。



(6) 文化、教育、レクリエーション活動について

文化、教育、レクリエーション活動については教育の充実が特に求められている

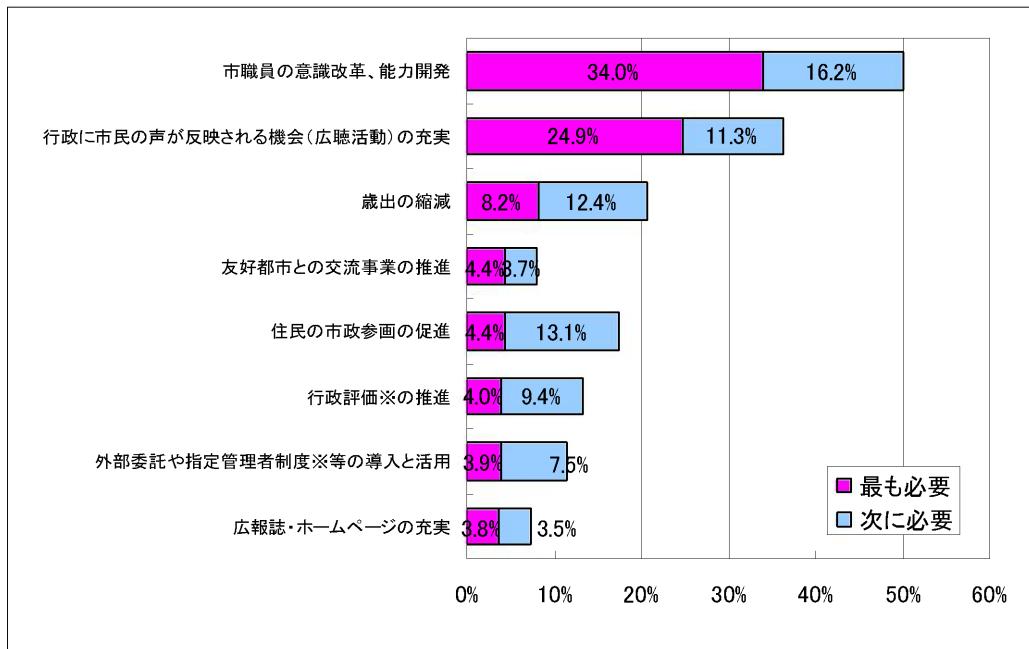
- 「学校教育との内容と施設の充実」に要望が集中しており、「大学などの高等教育機関の充実・誘致」、「音楽や演劇、美術、伝統芸能などの開催の充実」と続いている。
- 東陽地域では、「人権同和教育の推進」が他地域に比べて非常に高くなっています。



(7) 行財政について

行財税については市職員の育成と市民の声の反映が特に求められている

- 「市職員の意識改革、能力開発」、「行政に市民の声が反映される機会（広聴活動）の充実」が他の施策に比べて高くなっています。

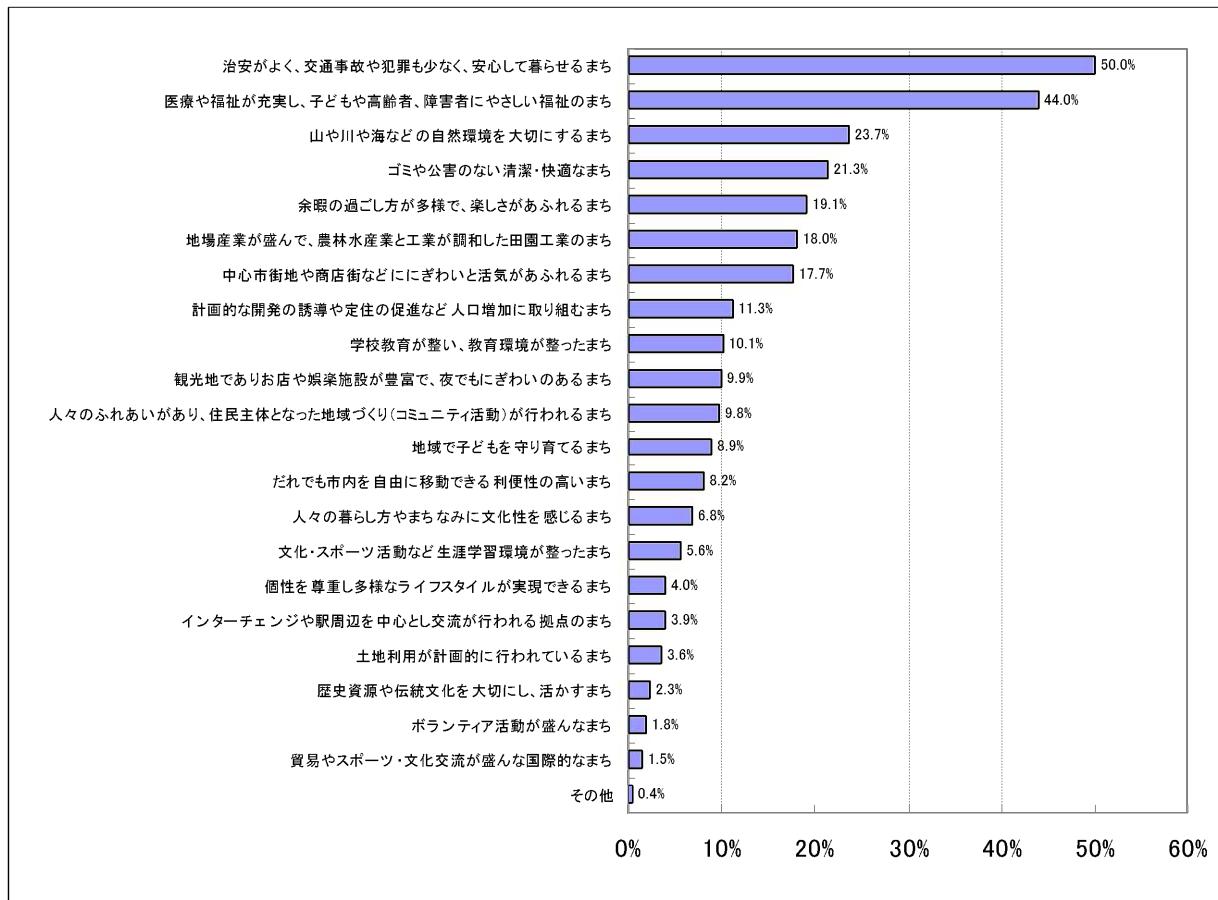


問17. あなたが住んでみたいと思う まちの姿を次の中から、あてはまるものを選んでください。 (N=1,171・複数回答)

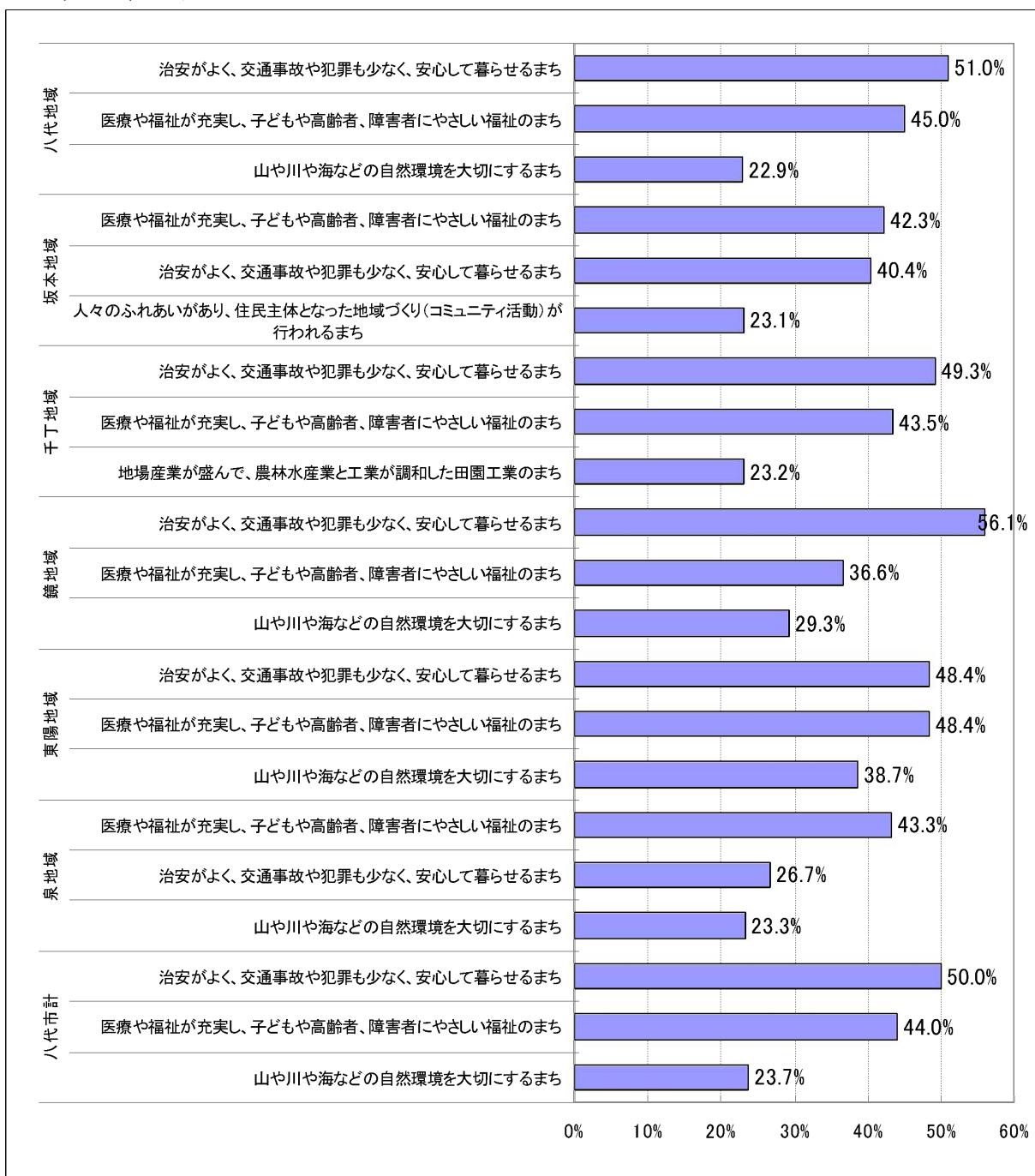
安心して暮らせ、高齢者、障害者にやさしく自然環境を大切にするまちが望まれている

- 順位の差はあるものの、各地域で高くなっているのは「治安がよく交通事故や犯罪も少なく、安心して暮らせるまち」、「医療や福祉が充実し、子どもや高齢者、障害者に優しい福祉のまち」、「山や海などの自然環境を大切にするまち」となっています。
- その他として、坂本地域では「人々のふれあいがあり、住民主体となった地域づくり（コミュニティ活動）が行われるまち」、千丁地域では「地場産業が盛んで、農林水産業と工業が調和した田園工業のまち」が高くなっています。

○八代市計



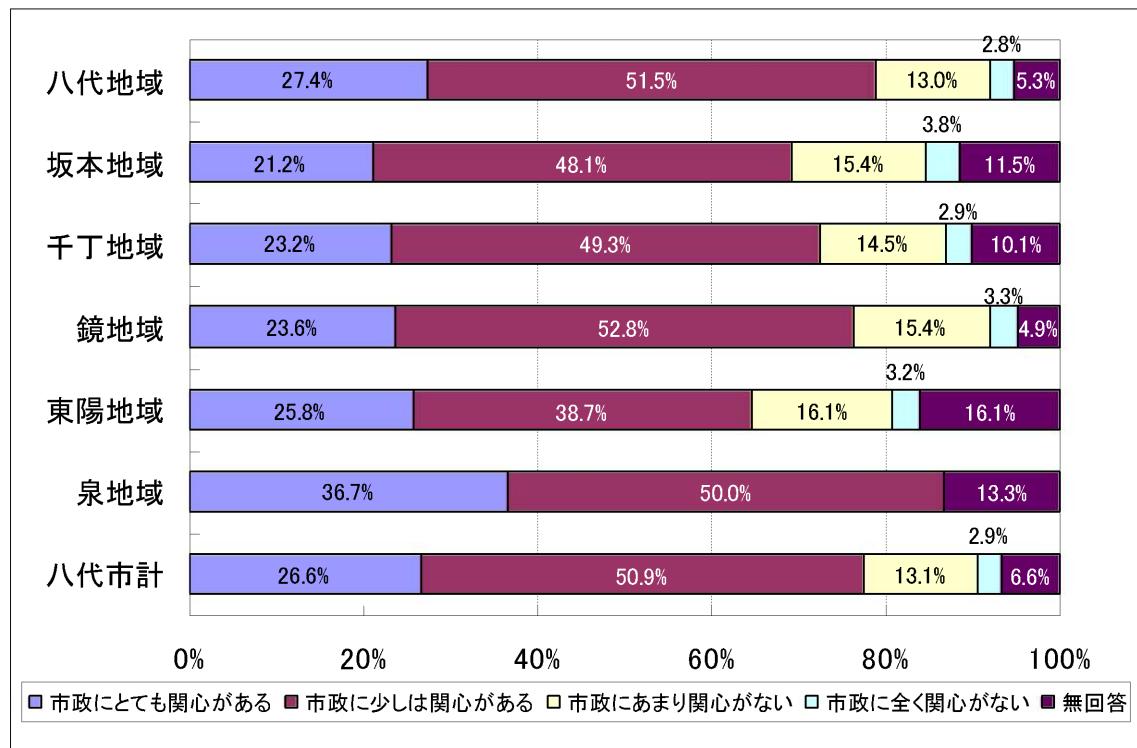
○地域別上位 3 項目



問18. あなたの市政(市の行っている業務)全般についての関心をおたずねします。
(N=1,171)

市政への関心は高いが一部無関心層もいる

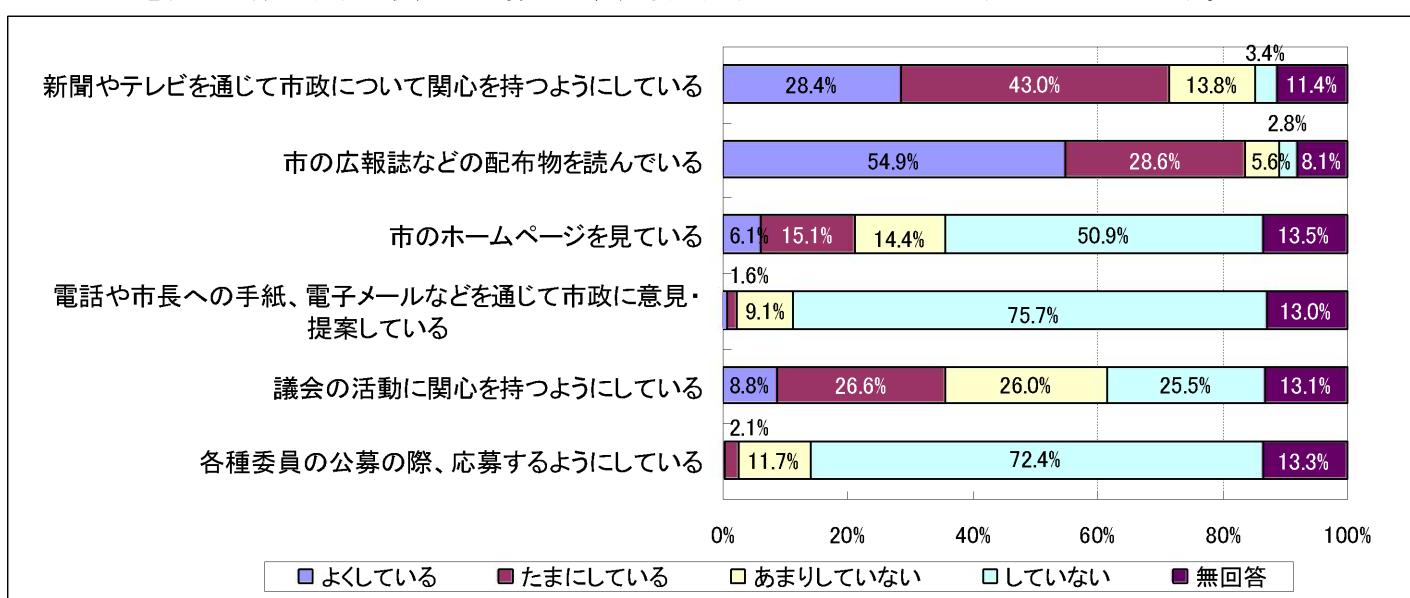
- 8割弱の回答者が市政に関心を持っているが、関心のない回答者も2割弱います。
- 特に市政に関心を持っているのは泉地域となっています。



問19. 市の提供する情報や市政について、あなたが取り組んでいることをおたずねします。以下の各項目について、あてはまるものを選んでください。(N=1,171)

市政への自身の取り組みは主として情報収集を行っている

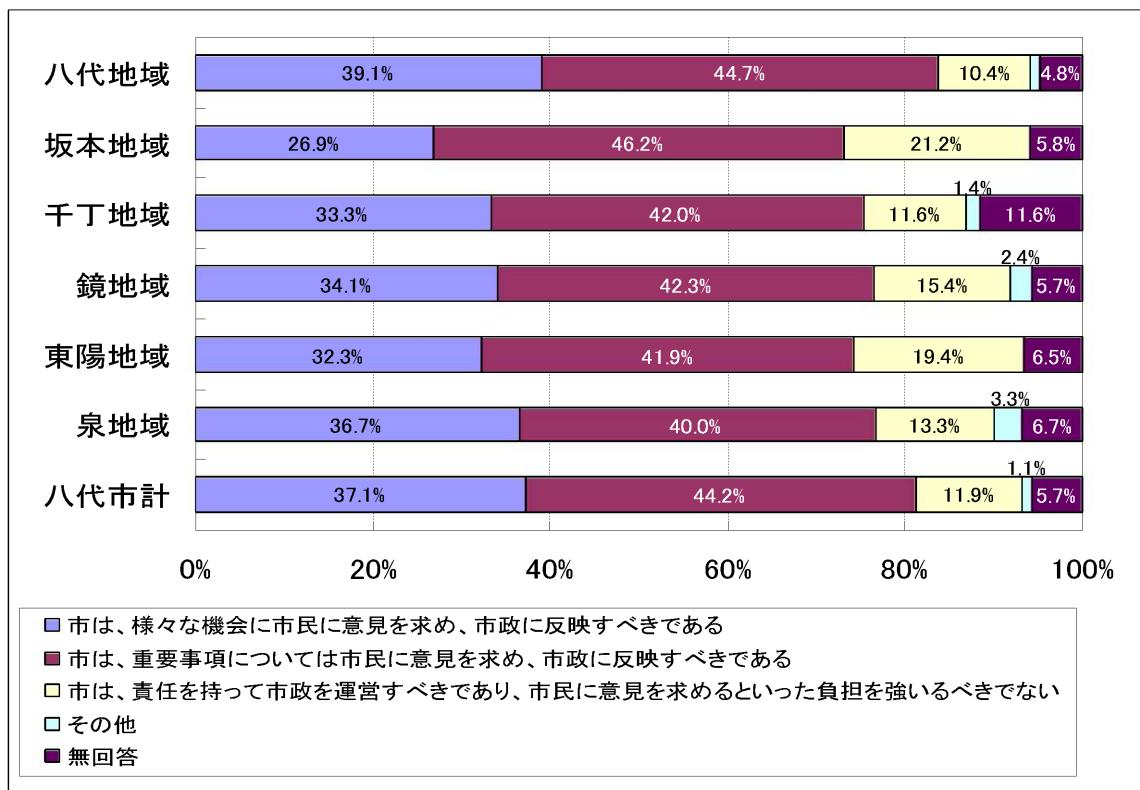
- 新聞やテレビ、市の広報誌などを通じてほとんどの回答者市政への関心を示していますが、市政への意見・提案や各種委員への公募など、直接参画するものについては低くなっています。



問20. 市の市政運営のあり方について、次の中から、あなたの意見に一番近いものを選んでください。(N=1,171)

市の市政運営のあり方については市民の意見の反映が求められている

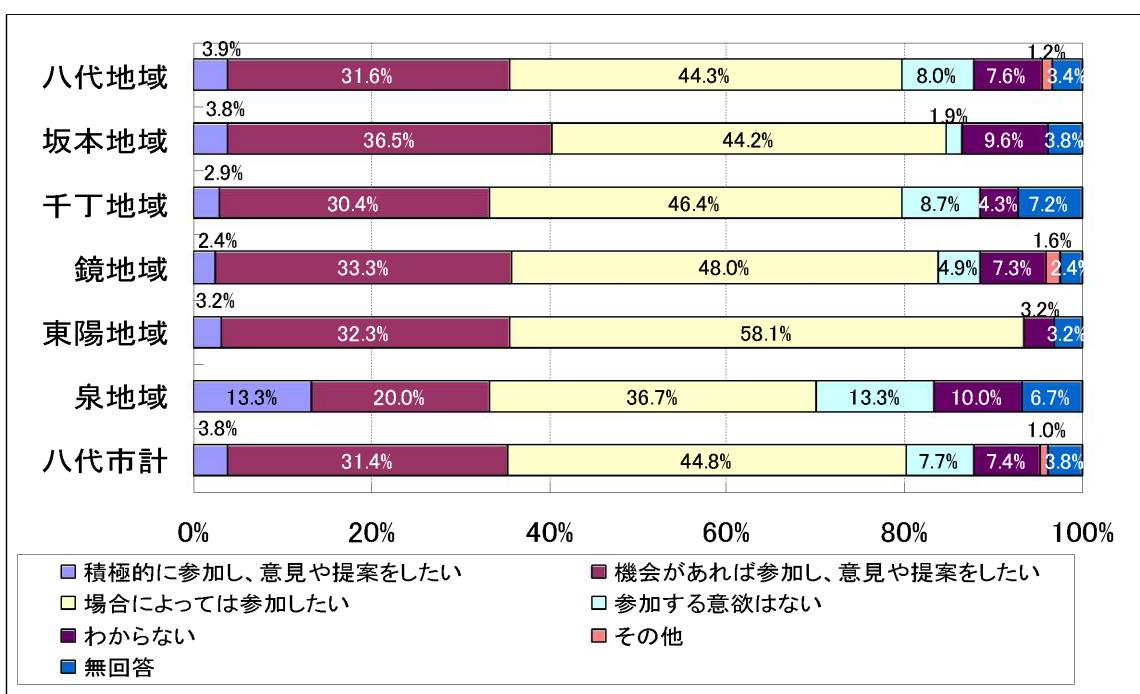
- 市民の意見を市政に反映するほうがいいという回答者が8割以上を占めています。



問21. 住民が主体のまちづくりを進めていくために、あなたはまちづくりに関する活動にどの程度参加したいですか。(N=1,171)

まちづくり活動への参加意欲は高いが積極的な参加はあまり見られない

- 8割の回答者が意見や提案をしたいと考えていますが、積極的な参加については約4%にとどまっています。
- 泉地域では約13%の回答者が積極的な参加を望んでいます。

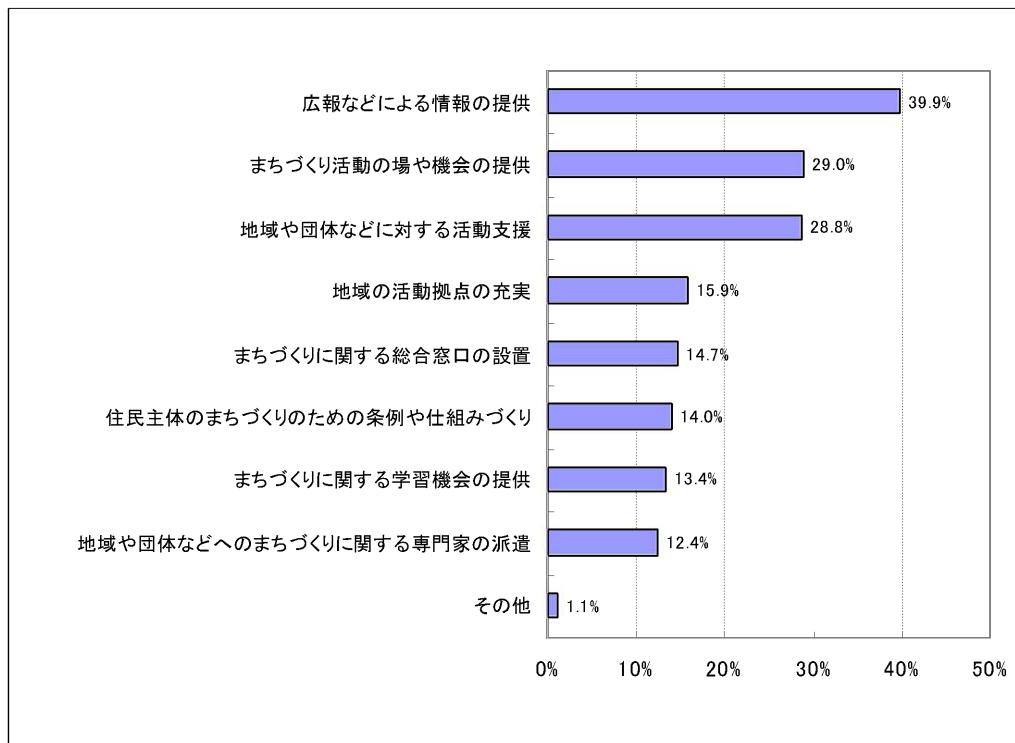


問22. 住民の皆さんが積極的にまちづくりにかかわるようにするために、行政はどのようなことをすべきだと思いますか。次の中から、あてはまるものを選んでください。(N=1,171・複数回答)

市民がまちづくりに関わっていくには情報提供、機会の提供、活動支援が特に求められている

- 「広報などによる情報の提供」、「まちづくり活動の場や機会の提供」、「地域や団体などに対する活動支援」が高くなっています。
- 泉地域では、「地域活動の拠点の充実」が最も高くなっています。

○八代市計



○地域別上位3項目

